

八広地域プラザ指定管理者応募事業者概要

法人名	アズビル株式会社	B	C	D
		事	業	計
		画		
(1) 区民サービスの向上	<p>【施設の機能を生かした提案】 施設の有効利用 子どもの自習開放室(子どもの居場所づくり)や高齢者の集いの場、夏場のクールシェアスポットとすることを検討 トレーニング室の活用 トレーナーによるアドバイスパンフレットの作成等 女性向けのトレーニング等を掲載した</p> <p>【利用者の意向や要望等を生かした提案】 地域住民へのヒアリング 八広地域プラザ運営協議会・スポーツアズまとの連携 「学びあい」から「仲間づくり」へ 住民同士が学びあう機会を提供し、コミュニティ作りのきっかけづくりをする コミュニティ相談窓口の設置 サークル団体設立までのサポートをする。 サークル団体の情報発信と成果発表の場づくり 八広地域プラザボランティアの育成</p> <p>【区民サービスを向上させる魅力ある提案】 「すみだ家庭の日」定期イベント開催 和室やコミュニティゾーンを使った普遊び等の 異世代・親子交流やエントランスロビーでのプチコンサート 利用者が気持ちよく利用できる環境づくり 初めての利用者や仲間づくりを求めている利用者の不安を払拭する</p>	<p>【施設の機能を生かした提案】 トレーニングルームの運営 公認トレーニング指導士等の配置 オリエンテーションの実施(月・水・土の10・13・19時から30分) 希望者には体力測定、簡易な運動処方</p> <p>【利用者の意向や要望等を生かした提案】 モニタリング・情報開示 自己診断チェックリストに基づくモニタリング 第3者評価の実施 アンケートの実施 満足度調査(年1回) 利用者アンケート(年1回・初年度のみ4回) インタビュー(不定期)</p> <p>【区民サービスを向上させる魅力ある提案】 障がい者へのサービス 「障害者自立支援法」に賛同し、利用者本位サービス活用を支援する 障害者が家族への感謝と相互の親睦を深め、スポーツの発展と社会への完全参加・資質の向上に寄与することを目的としてサポートする 支えあいの醸成 NPO団体や障がい者支援団体、学校等の連携</p>	<p>【施設の機能を生かした提案】 地域向けのニュースの発行や掲示板の活用 地域プラザの目的、取組み等を発信するため、ニュースを発行 地域プラザ内外の掲示板や町会掲示板・回覧板を利用する</p> <p>【利用者の意向や要望等を生かした提案】 利用者懇談会を開催する 施設の運営をめぐって、利用者の声を受け止め、トラブル・問題については一緒に解決を図り、より良い運営のため知恵を出し合う場として、定期的に開催する 利用者アンケート、モニタリングの実施 企画や運営の評価、今後のニーズなどを把握し、運営に生かす</p> <p>【区民サービスを向上させる魅力ある提案】 健康増進・文化創造・趣味・生きがいづくりの講座や教室 地元再発見事業 まちづくりサポーター講座 趣味や子育てサークル等自主サークル支援活動 地域団体が行う事業への支援</p>	<p>【施設の機能を生かした提案】 トレーニング室の活用 安全で効果的なトレーニングの実践 継続的な利用を促進する取組みを実施し、運動継続率を高める 情報コーナーの設置</p> <p>【利用者の意向や要望等を生かした提案】 「吾輩の里友の会(仮称)」の創出を目指す 地域プラザを活動拠点とする様々なサークルを総称したものを 地域に存在する様々なニーズや活動を把握しコーディネートすることで コミュニティの形成と発展を図る ご意見箱を設置し常日頃から「お客様の声」に耳を傾ける アンケート調査やセルフモニタリングなどを適宜実施する</p> <p>【区民サービスを向上させる魅力ある提案】 利便性の向上 初心者・未利用者のフォロー プログラムの開発 仲間と参加できるお祭り・イベント、体験的プログラム、継続的プログラムを実施する</p>
(2) 効率的な管理運営体制	<p>【指定管理委託料】 69,735,025円</p> <p>【稼働率向上】 地域との連携・営業活動 総括責任者を中心に地元への行事や集いには積極的に参画・協力を、施設としての「顔」を売り、口コミで八広地域プラザの良さが広がるような地道な活動をする 地元企業への施設利用の案内 会議室を持たない企業を中心に利用促進の営業活動をする みどりコミュニティセンターでの実績 平成20年度比18%向上</p> <p>【経費の節減】 設備点検の強化により、施設全体の品質を維持することで経年劣化を防ぎ、コスト削減につなげる マルチスタッフ化による人件費の抑制</p>	<p>【指定管理委託料】 28,319,000円</p> <p>【稼働率向上】 目標稼働率を設定し、利用料金を確保する。 広報活動を展開し、新規来館者増加を見込むと同時に、満足度の高い運営で継続率を高める</p> <p>【経費の節減】 PPS(特定規模電気事業者)の導入 利用者に係る経費を極力下げず、それ以外の削減できる箇所を徹底的に追求して、管理経費を抑える</p>	<p>【指定管理委託料】 74,092,945円</p> <p>【稼働率向上】 誰でも入りやすく、利用しやすい雰囲気づくり 「行ってみよう」「やってみよう」と思わせるスタッフの気持ちいい声かけ、明るい対応</p> <p>【経費の節減】 墨田区エコマネージャーとしてのとりくみをしっかり実施し、日々光熱水費等を削減していく 破損などを起こさない指導、日常メンテナンスの徹底 5R(リフューズ、リデュース、リユース、リペア、リサイクル)の徹底</p>	<p>【指定管理委託料】 65,607,000円</p> <p>【稼働率向上】 営業活動の展開 保育園・小中学校(お散歩、社会科見学)、地域・自治会(イベント・サークル)、区内公共施設(相互PRで活性化)などに営業活動を行う</p> <p>【経費の節減】 「最小限の人員で最大限の効果をあげる」ようにマルチスタッフ化を目指す</p>
(3) 施設の管理・運営体制の内容	<p>【人員体制】 11名体制(社員4名、臨時社員7名) シフト:午前3~4名・午後5~6名・夜間2~3名</p> <p>【安全管理と施設の保守】 最適な維持管理手法による保守 中長期保全計画を作成する 設備機器管理台帳をデータベース化する 災害その他の緊急時の対応 緊急体制(救護班、連絡班、消火班、避難誘導班、避難所準備班)の確立 火災・地震等の近隣住民の救護が必要な事態の対応 防災拠点・一時避難場所として、有事の際には職員も避難所運営に協力する</p>	<p>【人員体制】 15名体制(社員3名、臨時社員12名) シフト:午前5名・午後5名・夜間5名 各シフトに清掃等を行う維持管理スタッフ2名が兼務</p> <p>【安全管理と施設の保守】 中長期保全(修繕)計画の策定 避難施設としての機能 避難所開設時には、常勤職員を避難所スタッフとする</p>	<p>【人員体制】 13名体制(社員8名、臨時社員5名) シフト:午前4~6名、午後9~10名、夜間2名</p> <p>【安全管理と施設の保守】 防災・安全管理 法人危機管理担当者からの指導のもと、計画・マニュアルの作成、定期的なチェックを行う 墨田区防災計画をふまえ、防災計画を作成</p>	<p>【人員体制】 18名体制(社員2名、臨時社員16名) シフト:午前4~5名、午後4~5名、夜間4~5名</p>
(4) 区内企業・区内の人材の活用	<p>【区内人材・区内企業の活用】 区内での雇用を積極的に行い地域発展を推進する考えから、地域住民の雇用を推進している 地域づくりに意欲・関心がある地域住民を採用できるように取り組む 地元高校にボランティアの依頼をし、次世代のリーダーの育成に力を入れる 清掃業務等を区内事業者へ委託する。</p>	<p>【区内人材・区内企業の活用】 委託ではなく、事業協力の相手として活用する ボランティアを募り、施設的环境美化活動をする</p>	<p>【区内人材・区内企業の活用】 施設の保守管理等の管理業務については、基本的に区内の事業者へ委託する予定とする 再委託は、対象となる業種の区内の事業者へ声をかけ、金額と契約内容を踏まえて決める</p>	<p>【区内人材・区内企業の活用】 建物清掃や保守点検業務に関しては区内の協同組合に業務委託する</p>
(5) 法人等の安定性・継続性	<p>【同種事業の実績】 公の施設の指定管理 25施設(コミュニティ施設、体育館、公園等) 区内実績 みどりコミュニティセンター、すみだスポーツ健康センター</p>	<p>【同種事業の実績】 公の施設の指定管理 1施設(体育施設)</p>	<p>【同種事業の実績】 公の施設の指定管理 99施設(児童館、福祉センター、青少年会館等) 区内実績 いきいきプラザ、立川児童館外</p>	<p>【同種事業の実績】 公の施設の指定管理 6施設(体育館、公園等)</p>
(6) 協治(ガバナンス)への取り組み	<p>【地域活動団体(*)育成への取組み】 25年度 地域団体の考えを理解し、講習会の開催や助言・支援をしながら一緒に運営と事業開催に取り組む 26年度 実地訓練を中心に置き、地域団体が自分達の手で運営や企画をできるように移行していく 27年度 地域団体が運営を主導し、アドバイザー役に徹する</p>	<p>【地域活動団体(*)育成への取組み】 行程表の提示と経営会議で進捗の管理を行い、月1~2回指定管理者に係る講習会を実施 応募法人等管理物件の視察研修を行う</p>	<p>【地域活動団体(*)育成への取組み】 地域活動団体に管理運営のノウハウを教授するとともに、非営利組織のマネジメント、スタッフ同士の関係づくり、市民が対等な関係で事業の運営と経営に参する「協同労働」という働き方、地域の必要に応える仕事おこし、地域ネットワークの大切さを知ってもらい、非営利・市民事業を本格的に育てる運営体制を目指す</p>	<p>【地域活動団体(*)育成への取組み】 3年後、地域の団体が管理を継承し円滑な運営管理ができるよう、コンサルティング業務を通して地域団体の育成・成熟を図る経営を行う</p>

* 地域活動団体とは、3年後を目途に、八広地域プラザの管理運営を担う団体のことを指します。